

## 体験航海

## ～砕氷艦「しらせ」に乗艦～

4月19日(火)、募集対象者に海上自衛隊の砕氷艦「しらせ」による晴海埠頭から横須賀基地までの体験航海に参加してもらいました。10時に出港ということで、本部を5時半に出発。首都高の渋滞に巻き込まれながらも予定通り8時半に晴海埠頭に到着。もちろん天気は快晴。波も無し。



ここで、少し「しらせ」の紹介をしたいと思います。「艦番号5003」のしらせは砕氷艦としては「ふじ」「2代目しらせ」に続き3隻目となります。

全長:138m 幅:28m 喫水:9.2m 基準排水量が12,500tと海上自衛隊で10,000tを越えた初めての船なんです。でかいですね。

次に下の写真を見て下さい。塗装が剥離していますよね? 「しらせ」は「チャージング」という方法で、厚さ1.5mの氷を砕いて航行するために、このようになります。また、艦首部には、散水融雪装置があります。

※「チャージング」とは、艦を一旦バックさせた後、勢いをつけて氷の上にへさき部分を乗り上げ、氷を割って進む方法です。

写真を撮ったりしているうちに9時半になりました。乗艦開始です。船の中央部にある舷梯(げんてい)を上っていきます結構、角度があるんですよ。(スカートとかヒールの高い靴はNGですよ～)

出港のため、「もやい」といわれる船を係留するのに使われるロープも次々と放されていきます。



10時になりました。予定通り出港です。いってらっしゃい！  
ちょっと小さいですが、左側にフジTV局も見えますね。  
自衛艦旗もたなびいています。

「しらせ」の見送りが終ると、各地本の車両は横須賀基地  
へ先回りし、お出迎えとなります。  
晴海埠頭から横須賀基地までは高速を使って約1時間か  
かり、安全運転で運行しています。



それでは、「しらせ」の艦内を少し見てみましょう。まずは上  
の写真から。ここは居住区。2段ベッドがあり、右手前には  
洗面台があります。

下は、食堂となります。「しらせ」の乗員は約175名、その  
他に観測隊員等が約80名同乗できます。それを考えたら  
納得の広さですよ。



さて13時です。横須賀基地  
で待っていると、あれ？「きりし  
ま」の奥からなにやら見えてき  
ました。「しらせ」です。

「しらせ」の姿はだんだん大きくなり、船からロープが岸壁に  
送られました。さあ、最後の作業である入港作業開始です。



無事に入港作業も終わりました。お隣の「きりしま」との大き  
さ比較です。「しらせ」には観測機器等が下ろされているの  
で喫水が上がっていますが、横幅を見ても大きいのがよく分  
かるとおもいます。

※喫水とは、船体の一番下から水面までの垂直距離のこと。

今回の体験航海を通して・・・

昨年度は、こういった体験航海自体がなかったため、海自を  
広報するには、体験航海が大切なんだなと痛感しました。  
募集対象者の方は、「自衛隊の船に乗るのは初めてで普段  
体験出来ないことや、艦内を見て「すごい！」の一言  
海上自衛隊に興味を持ちました。」と言ってもらえました。  
今後も出来る限り体験航海の参加機会を増やし、更に自衛  
隊をPRしていきたいと思えます。  
「しらせ」の皆さん、お疲れ様でした。

